



のべおか



市議会だより

第56号

平成25年8月1日発行
(2013年)

発行:延岡市議会
編集:広報・広聴特別委員会
〒882-0813 延岡市東本小路121-1
(中小企業振興センター内)
TEL (0982) 22-7029

- ◆ 6月議会で決まったこと……………2
- ◆ 一般質問……………3～6
- ◆ 正副議長あいさつ、新しい議会構成……………7
- ◆ 議案審査報告、編集後記……………8

主な掲載内容……………(ページ)



▲第58回のべおか七夕まつり



▲まちなか循環バス 臨時運行で大活躍



▲準備に一生懸命 !!



▲見立て細工「出会いの聖地笠沙(愛宕)山」

6月定例会では、延岡市勤労青少年ホーム条例の廃止や延岡市子ども・子育て会議条例の制定など議案11件と、意見書1件を可決し、人事案件1件に同意、3件の報告を受けました。

また、一般質問では3日間で16名が登壇し、市長の政治姿勢をはじめ、市職員の綱紀粛正や津波救命艇配備、農商工連携の推進、風疹予防接種など、多岐にわたる質疑が活発になされました。

補正予算を可決

会計別	補正前	補正額	合計
一般会計	553億4,100万円	2億5,681万円	555億9,781万円

- 《主な補正内容》
- ・法人立保育園に対する園舎改築助成 … 1億1,767万5千円
 - ・森林整備加速化・林業再生事業 …… 3,380万8千円
 - ・鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業 …… 1,625万6千円

11議案を可決
意見書1件
報告3件・人事案件1件

平成25年度延岡市一般会計補正予算
延岡市行政手続条例の一部改正
延岡市特別職職員給与条例の一部改正
延岡市税条例及び延岡市国民健康保険税条例の一部改正
延岡市勤労青少年ホーム条例の廃止
延岡市子ども・子育て会議条例の制定
延岡市ホームヘルパー派遣手数料徴収条例の廃止
宮崎県北部地域障害者給付認定審査会共同設置規約の変更に 関する協議
財産の取得(小型動力ポンプ付積載車 5台)
市道の路線廃止(1路線)
市道の路線認定(8路線)
固定資産評価審査委員会委員の選任(阿南要造氏)
30人学級の実現と教育予算の拡充を求める意見書
平成24年度延岡市繰越明許費繰越計算書の報告
平成24年度延岡市水道事業会計予算繰越計算書の報告
平成24年度延岡市下水道事業会計予算繰越計算書の報告

延岡市議会では、本市だけで解決できない課題について、地方自治法に基づき、関係機関に意見書を提出しています。

先の6月定例会では、「30人学級の実現と教育予算の拡充を求める意見書」を国に提出することを決定しました。要望事項は下の2点です。

国に要望!!

1. 豊かな教育環境を整備するため少人数(30人以下)学級を推進すること。
2. 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に還元すること。

各常任委員会で調査します!!

委員会名	年間の調査項目
総務 財政	・南海トラフ巨大地震への総合防災力 ・公共施設等維持管理システムの構築
都市 建設	・生活道路の整備 ・上下水道施設の耐震化
経済 環境	・農商工連携の促進 ・高速道路開通を見据えた交流人口の拡大
福祉 教育	・高齢者福祉施策の推進 ・学校施設整備の推進



左から太田龍議員、稲田雅之議員、小田忠良議員

5月22日に東京都で開催された第89回全国市議会議長会定期総会において、多年にわたり地方自治の進展に寄与した功績により、太田龍議員、稲田雅之議員、小田忠良議員の3名が全国市議会議長会表彰(10年勤続議員表彰)を受けました。

6月定例会開会日に、議場で表彰状伝達が行われ、代表してあいさつをした小田忠良議員は「市民が安全で安心して暮らせるまちづくりに努めていきたい」と述べました。



6月11日	 矢野戦一郎議員(友愛クラブ) △第三セクター職員公募 △鮎やなオーナー制度 △児童生徒の食物アレルギー	 上田美利議員(延岡きずな自民の会) △「よつちみろ屋」の道の駅化 △三北地域の活性化 △農商工連携の推進	 佐藤大志議員(社民党市議団) △立憲主義と改憲問題 △T P P と国民皆保険制度
	 上杉泰洋議員(無所属クラブ) △道路・街路樹等の整備 △空き屋条例の制定	 小野正二議員(公明党市議団) △津波避難計画 △水道施設の事業継続計画 △観光案内板の整備	 河野治満議員(のべおか市民派クラブ) △海上タクシー支援 △北浦インターパーク △市民体育館
6月12日	 白石良盛議員(延岡きずな自民の会) △延岡駅周辺整備 △風疹予防接種 △ヘルストピア延岡	 長友幸子議員(社民党市議団) △子どもの発達支援対策 △貧困家庭の現状認識	 平田信広議員(日本共産党) △アベノミクス △勤労青少年ホーム △障がい者施策
	 早瀬賢一議員(友愛クラブ) △津波救命艇配備 △東京ガールズコレクション	 内田理佐議員(延岡きずな自民の会) △まちなか循環バス △子ども・子育て会議	
6月13日	 松田満男議員(延岡きずな自民の会) △オリンピック記念プール △延岡市を宣伝する課 △中心市街地プロジェクト	 本部仁俊議員(友愛クラブ) △市職員の綱紀粛正 △交通事故対策 △ラジオ体操の取り組み	
	 松田和己議員(友愛クラブ) △特命担当副市長の任期 △紫外線照射装置の整備計画 △スポーツ施設の芝生管理	 中城あかね議員(無所属クラブ) △祝子川温泉美人の湯 △戦没者合同慰霊祭 △学校での体罰	 高木益夫議員(無所属クラブ) △鹿児島との交流 △西郷隆盛と日向の神々

議員16名が
一般質問

※質問の一部を掲載します。

市政を問う!!

総務財政関係

市職員の綱紀粛正

【問】今回の不祥事を踏まえての再発防止策は。

【答】モラルアップのため、職場内での研修機会の充実や、管理者向け指導要領等作成などを検討し、職員一丸となり、再発防止に取り組んでいく。

特命担当副市長の任期

【問】前任の特命担当副市長が、わずか2年で交代した。今回の特命担当副市長の任期の考えは。

【答】副市長の任期は地方自治法で4年間と定められている。前副市長は、県の人事調整の都合で任期途中での退任となった。

第三セクター職員公募

【問】第三セクター等、公益法人の一般職員採用の公募制度導入の考えは。

【答】それぞれの分野に応じた優れた人材の確保を図る点から、新聞広告やハローワーク等を活用し、幅広く募集を行うようにしている。

戦没者合同慰霊祭

【問】最近では遺族会も高齢化が進み、参加者も年々減少している。戦争を知らない世代や、子どもたちの参加を募っては。

【答】遺族連合会などと相談しながら検討する。



▲祝子川温泉美人の湯

祝子川温泉美人の湯

【問】監査委員から「支出調書や出納簿の未作成や領収証の不備がある」とともに、施設管理面から現状の人員配置は不十分であり、見直しを要する。」との指摘があった。改善策は。

【答】人員不足が原因であり、今年度、増員を計画している。また、毎月経営改善に関する会議を開催しており、

指導監督を強化し、経営改善を図る。

3北地域の活性化

【問】元気のいい3北地域づくり事業だけでなく、産業振興のため、支所機能を見直し、予算の枠を持たせては。

【答】3北地域の定住促進や、交流人口増加を図るため、これまでの支援に加え、産業の振興等に対する支援策として事業のリニューアルを検討する。

「よつちみろ屋」の道の駅化

【問】北方延岡道路開通に伴い、道の駅としての機能と環境整備の考えは。

【答】道の駅の可能性、環境整備ともに、検討を進めている。

津波避難計画

【問】津波浸水予測地域や津波避難場所等をまとめた「津波避難計画」を策定すべきでは。

【答】避難困難区域の指定など、一部実施していない事項の実態把握に努め、津波避難計画としてとりまとめる。



津波救命艇配備

【問】津波救命艇は、多重防衛、災害弱者の観点より、有用な避難施策であると思う。各施設への配備を進め津波防災の先進事例として導入する考えは。

【答】新たな津波避難に関する施設・装備等について、コストと有効性の関係も調整しつつ、技術開発や整備をする必要があることから、津波救命艇の配備についても研究したい。



▲津波救命艇

立憲主義と改憲問題

【問】法律と憲法の違いについて、法律は国民の自由を制限し、社会秩序を維持する一方、最高法規の憲法は権力を縛り、我々の基本的人権を守っているが、自民党改憲草案では逆に権力で我々国民を縛るものへ転換

している。立憲主義と憲法96条についての考えは。

【答】立憲主義は政府の統治を憲法に基づき行う原理で、政府の権威や合法性が法の制限下に置かれているという考えである。憲法は最高法規であるため、基本的には硬性憲法という性格を持つことが望ましいと考えている。

アベノミクス

【問】アベノミクスの効果が実感できないとの声があるが。

【答】3本の矢の相乗効果で日本経済、地域経済が再生することを期待している。

まちなか循環バス

【問】利用拡大の取り組みとして、日曜日の運行を提案するが。

【答】日曜日にも市民に積極的に外出する機会をつくることは大事であると考えており、アンケートや利用状況、収支状況等を考慮しながら検討したい。まずはイベント開催時などにおける臨時運行について、宮崎交通と協議したい。

延岡市を宣伝する課

【問】シティプロモーション

課設置は。

【答】広報戦略会議を立ち上げ、各部署の発信すべき情報を調整・統合し、効果的な情報発信に努めている。

オリンピック記念プール

【問】(仮称)松田丈志オリンピック記念プール建設は。

【答】子どもたちの競技力の向上、合宿や大会誘致による地域活性化を踏まえながら、今後、県や関係機関と十分に協議・調整を行ってきたい。

海上タクシー支援

【問】昼夜を問わず、急病人等の救急搬送をする重要な役割を担っているが、高齢化や燃油高騰等経営が厳しい。支援策は。

【答】住民の日常生活はもとより、救急搬送といった重要な役割を担っている。市や商工会議所等の経営相談窓口や融資制度等を案内したい。

北浦インターパーク

【問】現在、可能性調査事業に取り組んでいるが、市はどのような展開を見据えているか。

【答】24時間利用できる十分な容量の駐車場とトイレ、

道路及び地域に関する情報を提供する案内サービス施設の他、地域振興に資する施設の整備が必要であると認識しており、全線開通時期に遅れないように進めていく。

都市建設関係

紫外線照射装置の整備計画

【問】昨年度、クリプトスポリジウム対策として、祝子水源地に紫外線照射装置を整備したが、今年度の計画は。

【答】今年度は三輪水源地、平成27年度には古城水源地の供用開始を目標に進めている。西階、細見の水源地は、それ以降に整備する計画である。

道路・街路樹等の整備

【問】高齢者や子ども等の交通にも優しいまちづくりについて、郊外地の荒廃した道路や街路樹の整備計画は。

【答】道路管理者として、郊外地に限らず管理する全ての道路で、通学や歩行に支障が生じた場合、対策を講じる必要がある。特に通学路等、優先度の高いところから、剪定・伐採や歩道舗装

の復旧工事の実施に努めている。

水道施設の事業継続計画

【問】大規模地震・津波災害発生時に、水道水供給が行えるよう、事業継続計画(BCP)策定が必要では。

【答】耐震化計画を踏まえ、来年度「水道事業継続計画」を策定する。

交通事故対策

【問】鶴ヶ丘団地への出入り口道路は、実質公道一本のみであり、事故防止の観点から出入り口道路の増設を団地奥側にできないか。

【答】鶴ヶ丘団地は交通量が増加している。団地奥側は空き地もあり、開発状況の推移を見ながら、今後、道路勾配等調査し、検討していきたい。

経済環境関係

空き家条例の制定

【問】昨年6月議会で、「空き家・廃屋対策会議を設置し、条例の制定も含めて検討する」との前向きな回答があった。空き家条例制定の進捗状況は。



【答】昨年度より、空き家・廃屋対策会議を設置し、現行条例の検証を行う中、新たな条例制定も視野に入れ検討している。今後はできるだけ早い時期に、結論を出し、市民の生命・財産を守り、安全・安心なまちづくりのため、実効性のある対策を構築する。

東京ガールズコレクション

【問】イベントから2ヶ月が経過し、種々取りまとめも終わっていると思うが、その経済効果は。

【答】県内外からの来場者、スタッフ、出演者の来延による経済効果は約1億6千万円、メディア等へ広告換算効果で、約4億5千万円、「美級グルメ」等の関連事業の経済効果を加算すると、約6億5千万円と試算した。

鹿児島との交流

【問】過去の議会で、西郷隆盛の縁による鹿児島市との都市交流は、「市民の盛り上がり」を条件に検討する旨の回答があった。「市民の盛り上がり」を醸成するため、大師祭に「鹿児島おはら踊り」を招待しては。

【答】「鹿児島おはら踊り」は、

過去に一度、出演していただいたことがある。主催者である今山大師慶賛会、祭協賛会、商工会議所に伝える。

西郷隆盛と日向の神々

【問】市政施行80周年の記念イベントとして、県の記紀編さん1300年事業とコラボして、「西郷隆盛と西南の役と日向の神々」と銘打ったシンポジウム等の開催は。

【答】記紀編さん1300年実行委員会では、本市が神話の舞台であることを広く発信する。また、市民の機運を醸成することを目的として「講演会」を開催する予定なので、シンポジウム開催についての提案は実行委員会に伝える。



▲西郷隆盛宿陣跡資料館

鮎やな

【問】鮎やなオーナー制度を導入する考えは。

【答】関係者と協議するなど、前向きに検討していきたい。

農商工連携の推進

【問】農商工連携、6次産業化の取り組みは。

【答】農商工の庁内関係課で構成する庁内ワーキングを発足し、情報の共有、連携事業を推進し、年内には、関係団体も含め、協議会を設立する。部門間のコーディネート、農商工のマッチングを図り、新商品の開発、見直しに努める。

観光案内板の整備

【問】観光客呼び込みのため、観光案内板の整備・更新が必要と考える。国道沿いの施設や公園内標識を含む、案内板の数と整備状況は。

【答】国道388号線入口から北浦インターチェンジ間に27基設置してある。今後とも、国県や関係機関と協議し、整備・充実に努めたい。

勤労青少年ホーム

【問】施設が廃止されるようだが、跡地利用は。

【答】今後協議して有効な活用を検討する。

延岡駅周辺整備

【問】幸町踏切を拡幅し、双

方向通行にできないか。

【答】東西双方向通行は、交通アクセスの向上につながるかと認識しているが、踏切拡幅は多大な経費がかかるため、駅周辺整備を進めるなかで、車の流れを考慮し、関係者と検討していきたい。



▲延岡駅周辺イメージ図

中心市街地プロジェクト

【問】延岡駅周辺整備事業スケジュールの進捗状況は。

【答】JR延岡駅舎全面改修の調整に時間を要し、東西自由通路や東口・西口広場等の整備スケジュールに影響が生じた。今後は、JR九州の駅舎改修計画が固まり次第、関係者との効果的な協議に努め、できるだけ早い時期に整備スケジュールを示したい。

TPPと国民皆保険制度

【問】TPPがもたらす国民

皆保険制度への影響は。

【答】TPP参加により、医療サービスの自由化や混合診療の全面解禁など、国保財政、公的医療保険制度に様々な影響を及ぼすことが懸念される。わが国では国民皆保険制度を維持することが重要である。

福祉教育関係

ラジオ体操の取り組み

【問】正しいラジオ体操は、体力向上に有効だと考えているが、取り組みについては。

【答】ラジオ体操は負荷も少なく手軽にできる。児童生徒の体力向上の一つの手段として、学校に働きかけたい。

市民体育館

【問】トレーニングルームの器具の老朽化で、危険性が高い実態をどう受け止め、その対策は。

【答】器具ごとに利用実態等の把握に努めるとともに、年次的な整備について検討したい。





スポーツ施設の芝生管理

【問】スポーツ施設の整備が進み、芝生を有する施設も多くなった。専門家による一元管理が必要では。

【答】専門家による芝生の管理は余力がない状況である。今後、競技団体等の意見を聴き、各施設の芝生の管理体制について検討したい。

学校での体罰

【問】県教育委員会から体罰のアンケート結果が発表された。本市の現状は。

【答】24年度に発生した体罰事案は9件。いずれも中学校であり、状況は5件が部活動、授業中が2件、休み時間、その他がそれぞれ1件である。

食物アレルギー

【問】食物アレルギーの児童生徒数と学校数、栄養教員の数は。

【答】市内の小中学校47校のうち、39校に食物アレルギーを持つ児童生徒が374名在籍しており、栄養教諭と学校栄養職員は15名配置されている。

風疹予防接種

【問】本市では現在のところ、

風疹の発生はないが、予防接種助成の考えは。

【答】全国状況を見ると、いつ発生してもおかしくない。特に妊婦が風疹にかかると胎児への影響が大いに危ぶまれるので、助成や予防接種の必要性についても高まっていると感じている。医師会と相談しながら前向きに考えたい。

ヘルストピア延岡

【問】屋根付き駐輪場の設置は。

【答】市内外からの来場者がさらに利用しやすい施設になるよう検討したい。

貧困家庭の現状認識

【問】貧困が招く格差は、子どもにとって切実な問題がある。本市での現状認識と子どもたちの努力が認められる社会にするための対策は。

【答】貧困率などを正確に把握することは困難だが、就学援助の認定者数や生活保護世帯数は増加している。国の動向を注視しながら、子育て家庭に対する物心両面からの支援などについて検討していく。

子どもの発達支援対策

【問】発達障がいとは、早期発見、早期対応の充実が大事であり、幼稚園・保育園・学校へ専門の支援員を適切に配置することが必要である。先生たちへの支援については。

【答】保健師や特別支援教育コーディネーター、療育コーディネーターが、保育園・幼稚園を定期的に訪問し、先生たちへの相談、支援にあたっている。発達支援保育のコーディネーターができる人材育成の検討を進めている。

障がい者施策

【問】軽自動車税の減免について、日向市では減免の対象になっっている精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けている障がい等級2級の方に対して本市では減免措置がないが。

【答】多くの類似団体は本市と同様に精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けている障がい等級1級までの方を減免対象としている。今後の検討課題としてたい。

子ども・子育て会議

【問】子育てニーズが反映さ

れるよう、子育て中の市民を委員として数名公募し、会議の際は、傍聴可能にしては。

【答】子ども・子育て会議の委員の選定に際し、子育て中の市民の方々を委員として数名公募し、参画していただくことも検討していきたい。会議については原則公開の方で考えている。

用語解説

【注1】クリプトスポリジウム 耐塩素性病原体の1種であり、人にも家畜にも感染する病原体のこと。口から入って腸に寄生し、下痢や腹痛発熱を起こすが、これらの症状は、通常は1〜2週間て免疫が働き、自然に治る。

お詫びと訂正

前号の一般質問掲載部分で、小規模な農地災害の市の補助率が4割となっていました。正しくは6割です。お詫びして訂正いたします。

◆訂正部分◆
農地災害復旧

【問】小規模な農地災害に市の補助率のアップはできないのか。

【答】この補助率は、県内各市の状況を調査し、本年度より6割補助している。今後、検討する余地はある。

本会議は市民の皆様に公開されています。

議場は中小企業振興センターに移転しています。

議会における本会議、委員会は原則すべて傍聴することができます。定例会や臨時会の本会議を中小企業振興センター3階議場の傍聴席から、明日の延岡のまちづくりを目指す議会と市当局とのやりとりを聴いてみませんか。

また、一般質問の様子はケーブルテレビやFMのべおかでも生中継されています。

その他、本会議の記録は「会議録」として、インターネットで検索することができます。

テレビ放映

ケーブルメディアワイワイ 111チャンネル

FMのべおか

88.6MHz

会議録検索システム

延岡市ホームページ⇒延岡市議会⇒会議録検索



議長
佐藤 勉



正

5月の臨時議会におきまして第54代議長に再選されました。身に余る光栄であり、その職責の重大さに改めて身の引き締まる思いです。

さて、本市議会では先の4月1日に議会基本条例を施行しました。議会の憲法というべきこの条例の施行により、議会としても大きな節目を迎えたわけであります。議会としては、今後条例の運用をスムーズに行うことが最も大きな目標です。その中でも、議会活動報告会の開催や議員間討議の促進など、議員全員でこの条例に魂を入れ、市民の皆様は議会としての動きや考えが見える議会を目指し、皆様の負託に応えていく所存です。

最後になりますが、本市発展のため、市民の皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

副



副議長
小田 忠良

私たち市議会では、昨年度、議会基本条例を制定し、本年4月1日から施行していますが、今年度から2年間で、この条例の見直しを含め、検証のための議会活性化特別委員会を設置したところです。

さて、本市は、高速道が開通していないことで、陸の孤島と呼ばれたり、県内でも北は夕暮れと呼ばれたりしていましたが、ご案内のとおり、今年度中に、宮崎市まで、また2～3年後には、大分県や福岡県までつながることになり、いよいよ本市も高速道路時代の幕開けとなります。今後も一層、本市の情報を全国に発信して、多くの観光客等を誘致することで、経済の活性化を図り、安心安全で、明るく楽しい暮らしができるまちづくりに、頑張っていきたいと思っておりますので、皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

議長決まる!!

常任委員会

新体制で皆様の負託に応えます!!

総務財政委員会	委員長	太田 龍	経済環境委員会	委員長	佐藤 誠
	副委員長	甲斐 正幸		副委員長	早瀬 賢一
	委員	小野 正二		委員	長友 幸子
	委員	白石 良盛		委員	下田 英樹
	委員	本部 仁俊		委員	西原 茂樹
	委員	稲田 和利		委員	内田 理佐
	委員	小田 忠良		委員	高木 益夫
都市建設委員会	委員長	松田 満男	福祉教育委員会	委員長	佐藤 裕臣
	副委員長	三上 毅		副委員長	上杉 泰洋
	委員	葛城 隆信		委員	佐藤 大志
	委員	河野 治満		委員	矢野 戦一郎
	委員	中城 あかね		委員	松田 和己
	委員	稲田 雅之		委員	平田 信広
	委員	熊本 貞司		委員	上田 美利

特別委員会

広報・広聴特別委員会	委員長	内田 理佐	議会活性化特別委員会	委員長	稲田 雅之
	副委員長	下田 英樹		副委員長	小野 正二
	委員	長友 幸子		委員	佐藤 大志
	委員	早瀬 賢一		委員	河野 治満
	委員	三上 毅		委員	松田 和己
	委員	白石 良盛		委員	高木 益夫
	委員	上杉 泰洋		委員	平田 信広
	委員	甲斐 正幸		委員	熊本 貞司
監査委員		本部 仁俊			
			議会活性化特別委員会	委員	佐藤 裕臣
				委員	



延岡市議会は議会基本条例に基づき、委員会審査の充実を図るため、積極的な議員間討議を行い、議案審査の充実に努めています。

勤労青少年ホームを廃止!! 存続に多額の改修費

廃止の理由は？
行政の考えは？

利用者の激減

勤労青少年ホームは、昭和41年に設置、当初の目的である勤労青少年自体の利用が激減している。

施設の老朽化

平成25年2月に出された耐震診断結果において、耐震性に問題があり、利用者の安全が確保できない状況であることが判明。同年3月から運営を休止している。

議会の考えは？



勤労青少年ホームについては、「施設の老朽化が進み、存続には多額の改修費が必要で、民間の類似施設が増加する中、その社会的役割も低下してきている状況にあり、廃止についてはやむなし」という認識で一致しました。

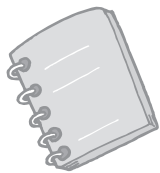
しかし、若者の就業支援や労働相談などの施策は、引き続き、本市が取り組まなければならない課題であり、各関係機関との連携を図り、勤労青少年の福祉の増進に努めていく必要があるとの見解で一致しました。

賛成多数で可決!!

臨時会が6月28日に開かれ、3月定例会に続いて職員等の給与削減議案が提出されました。

削減の理由は？
行政の考えは？

現在削減中の一般職職員の給与について、国からの要請に基づき、平成25年7月1日から平成26年3月31日までの間、さらに削減措置を実施する。先の3月議会で決定した本市独自の削減と合わせて一般職員の給与を平均5.9%、月額で平均2万円削減し、これに伴い、市長や副市長、教育長の給与についても10%削減する。



「今回の給与の削減は、地方交付税を盾にとった、国の一方的なやり方であり、地方自治の根幹を揺るがすものである」との認識を持つ一方で、「削減に至る手法には異論はあるものの、削減を行わなかった場合、地方交付税の減収により、市民サービスに影響が出る」と、削減を勘案すると、不本意ではあるが、削減もやむなし」との意見が大勢を占め、賛成多数で可決しました。

議会の考えは？

交付税減収による市民サービス低下を懸念
職員給与削減措置

次回の定例会は9月3日開会予定です。
第57号は11月初旬に発行する予定です。



(広報・広聴特別委員会)
後列左より、甲斐正幸、三上毅、白石良盛、上杉泰洋、早瀬賢一、長友幸子
前列段左より、委員長 内田理佐、副委員長 下田英樹

議会基本条例が施行されて初めての6月議会が開催されました。

常任委員会の議案審査では、十分な議論を尽くし議員間の合意形成を図るために、議員間討議の時間を設けました。

議会をよく知っていただくため、今号から一般質問を行った議員の顔写真を入れることにしました。

また、議会活動報告会を定例会開催後に市内3か所ほどで行います。

今後も更なる議会改革を行い、議員の資質を高め、市民福祉の向上と郷土延岡の発展を実現するために、様々な改善・充実を行ってまいります。

編集後記